

99 ポンポンボール



扱う自然事象 ゴム, 空気

材料 ポリ袋1枚, 輪ゴム3本

用具 セロハンテープ

つくり方

(1) ポリ袋をふくらませ, 口をねじって輪ゴムでとめる。

(2) 角を折ってセロハンテープでとめ, 袋を丸くする。

(3) ふたつつないだ輪ゴムを結び目につなぐ。

遊び方

- ・ 輪ゴムの先に指を入れ, ヨーヨーのようにして遊ぶ。
- ・ ビーチボールのように上にポンポンとついて遊ぶ。

材料の手に入りやすさ 易

つくりやすさ 易

製作時の工夫

- ・ 袋の大きさを変える。
- ・ 袋を膨らます程度を変える。
- ・ ゴムをつなげて長さを変える。
- ・ ゴムの太さを変える。
- ・ ゴムを2重, 3重にする。
- ・ 袋の中に水を入れる。

遊び方の工夫

- ・ ポンポンとつく強さを変える。
- ・ 大きな袋でポンポンボールをつくり, 友達と取りあっこして遊ぶ。
- ・ 大きな袋でポンポンボールをつくり, 手をもって走って遊ぶ。
- ・ ビーチバレーのように遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・ ふわふわでとても軽いボールだね。少しの力でも高く上がるよ。
- ・ ゆっくり落ちてくるボールだよ。
- ・ 強く上げると高く上がるよ。
- ・ 強く突き放すと, ゴムは長くのびるよ。
- ・ 中に水を入れると, ゴムは長くのびるよ。
- ・ パンパンに袋を膨らませたほうが, 高く上がるよ。

製作時間の目安 5分

参考文献

1) 木村裕一, 『つくってあそぼう2 くまくんのがらくたあそび』, ポプラ社, 1999年, pp.54-55